



Espacenet

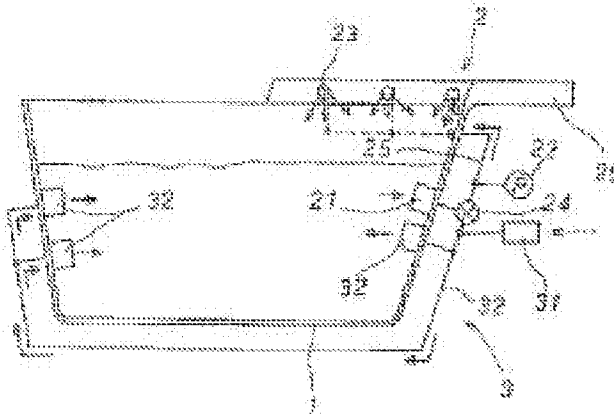
Bibliographic data: JP2000139741 (A) — 2000-05-23

BATHTUB PROVIDED WITH FUNCTION OF TAPPING BODY WITH HOT WATER

Inventor(s): HOSODA YUKIHIRO; NEGISHI KOICHI ±
Applicant(s): BRIDGESTONE CORP ±
Classification: - international: **A47K3/00**; (IPC1-7): A47K3/00
- European:
Application number: JP19980318040 19981109
Priority number(s): JP19980318040 19981109

Abstract of JP2000139741 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a pleasant stimulus with tapping over a wide range of the body with hot water by constituting a nozzle so that ejecting hot water hits all of the neck, the shoulder, and the arm, in a bathtub provided with a function of tapping hot water in which hot water is ejected like a fall from the nozzles to a bather. **SOLUTION:** The upper counter 20 of a bathtub having a tapping function with hot water is formed of a nearly U-shaped part installed at an almost half zone of the inner periphery of the bathtub 1, and nozzles 23 constituting a part of a hot water-tapping structure 2 are equipped at a plurality of positions along the inner peripheral face. A hollow is formed along the upper edge of the inner periphery so that a bather can stabilize his body by putting his fingers or hands in the hollow. When selecting a changeover switch for instance, a first mode is set to actuate only the hot water-tapping structure 2. In this way, high pressure hot water is directly ejected from the nozzles 23 widely to the neck, shoulder, arms, and the back of the bather from above the hot water level in the bathtub 1 and hence the bather can obtain a stimulative message effect.



Last updated:
5.12.2011 Worldwide Database 5.7.31;
92p

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-139741
(P2000-139741A)

(43) 公開日 平成12年5月23日 (2000.5.23)

(51) Int.Cl.⁷

A 4 7 K 3/00

識別記号

F I

A 4 7 K 3/00

ターマコト* (参考)

E

F

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-318040

(22) 出願日 平成10年11月9日 (1998.11.9)

(71) 出願人 000003278

株式会社ブリヂストン

東京都中央区京橋1丁目10番1号

(72) 発明者 細田 幸宏

東京都小平市小川東町3-1-1

(72) 発明者 根岸 公一

東京都小平市小川東町3-1-1

(74) 代理人 100078824

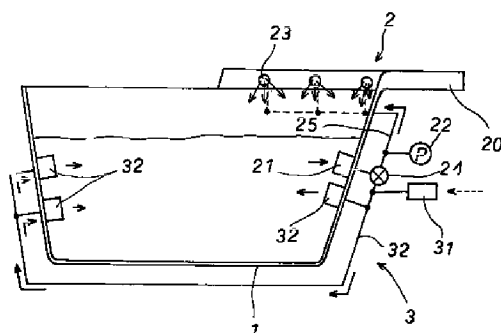
弁理士 増田 竹夫

(54) 【発明の名称】 打たせ湯機能付きバス

(57) 【要約】

【課題】 首、肩、腕などでの広範囲に亘り打たせ湯による心地よい刺激が得られるとともに、スイッチ操作で簡単にジェットバス機能との併用若しくは切替えができる。

【解決手段】 放出する湯水が、首、肩、腕を全てカバーするような状態に噴出口23を構成した。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 浴槽内の湯水を循環ポンプで吸入し、噴出口から入浴者の身体に向けて滝のように湯水を放出する打たせ湯機能付きバスであって、放出する湯水が、首、肩、腕を全てカバーするような状態に噴出口を構成したことを特徴とする打たせ湯機能付きバス。

【請求項2】 浴槽の縁に沿って打たせ湯を行う際に腕を伸ばして指や手で掴んで身体を安定させるための窪み若しくは突出した把手を有することを特徴とする請求項1に記載の打たせ湯機能付きバス。

【請求項3】 ポンプ、湯水の吸入口、湯水及び空気の噴出口及びそれらの各部材を接続する循環路からなる噴射システムを有し、浴槽内の湯水に向けて気泡を混入させた湯水を噴射するように構成したジェットバスを同時に備え、打たせ湯及び／又はジェットバスの機能を選択するための切替えスイッチを設けたことを特徴とする請求項1に記載の打たせ湯機能付きバス。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、浴槽内の湯水を循環ポンプで吸入し、噴出口から入浴者の身体に向けて滝のように湯水を放出する打たせ湯機能付きバスに関するものである。

【0002】

【従来の技術】最近、浴槽内の湯水に対して、気泡を混入させた湯水を浴槽内に臨んで設けた噴射ノズルから勢よく噴射させ、浴槽内の湯水を流動させることによって入浴者の身体に温熱効果やマッサージ効果或いはリラックス効果をもたらすジェットバスが開発され使用されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このようなジェットバスにあっては、入浴の際に、噴出する湯水を水中で身体に向けて放出させるものであり、水の中での噴射であるから柔らかいマッサージ効果が得られるが、単調であって、いま一つ変化に乏しいので、このジェットバスだけでは効果的に見て限界がある。

【0004】また、このような構成のジェットバスでは、マッサージ効果が湯に漬かっている下半身部分に限られてしまう。また寒い時期には湯に漬かっていない上半身、特に首の部分などが冷え易く、満足のいく入浴効果が得られなかった。

【0005】そこで、滝湯や打たせ湯的な効果が得られる打たせ湯バスが提案され開発されているが、通常、この打たせ湯バスでは、身体に当たる部分が主に首や肩の一部に限られているので、満足のいくものではなかった。

【0006】そこで、この発明は、上記した事情に鑑

み、首、肩、腕などでの広範囲に亘り打たせ湯による心地よい刺激が得られるとともに、スイッチ操作で簡単にジェットバス機能との併用若しくは切替えができる打たせ湯機能付きバスを提供することを目的とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】即ち、この請求項1に係る発明は、浴槽内の湯水を循環ポンプで吸入し、噴出口から入浴者の身体に向けて滝のように湯水を放出する打たせ湯機能付きバスであって、放出する湯水が、首、肩、腕を全てカバーするような状態に噴出口を構成したものである。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、この発明の好適な実施例について添付図面を参照しながら説明する。図1及び図2はこの発明にかかる打たせ湯機能付きバスを示すものであり、この打たせ湯機能付きバスには、浴槽1の内周上縁部に設けた上置部20に打たせ湯機構2を有しているとともに、ジェットバス機構3も備えている。なお、これら打たせ湯機構及び／又はジェットバス機構の一部を上置部に備え、他を別の場所に設けてあってもよい。

【0009】図3に示す上置部20は、浴槽1の内周のほぼ半分程度の領域（浴槽縁に沿って腕を伸ばした時に腕全体をカバーするような長さ）に設置された略コ字形のものから構成されており、内周面に沿って複数箇所に打たせ湯機構2の一部を構成する噴出口23が設置されている。また、この上置部20には、内周上縁部に沿って窪み20Aが形成されており、この窪み20Aに入浴者の指や手を添えて身体を安定した状態に保つことができる。この実施例では、窪み20Aで構成したが、この他に、例えば手で持つのにちょうど良い幅の細長い突起状のもの（例えば、この実施例の上置部の先端部分等）を形成してもよい。

【0010】また、この打たせ湯機構2には、吸入口21と、ポンプ22と、噴出口23と、電磁弁24と、これらを繋ぐ連通路25とを備えており、特にポンプ22はジェットバス機構3のポンプを兼用している。

【0011】吸入口21には、図示外のストレーナが付設されており、浴槽内から湯水を取り込む際に浴槽内のゴミを分離・除去するようになっている。

【0012】電磁弁24は、浴槽外の適宜位置に設けた切替えスイッチ（S1、S2）27（図3参照）によって打たせ湯モード（第1モード）と打たせ湯及びジェットバスモード（第2モード）との切替えを行う（例えば、三方弁を使用してもよい）ものであり、図2に示す制御部26の制御によりモードに応じて連通路25を適宜開閉するようになっている。なお、図2において、符号28は電源スイッチ（P）を示す。

【0013】ジェットバス機構3は、ポンプ22、湯水の吸入口21（共に、打たせ湯機構のものを兼用）、空

気取入口31、湯水及び空気の噴出口32及びそれらの各部材を接続する循環路32からなる噴射システムを有しており、浴槽1内の湯水に向けて気泡を混入させていない湯水を噴射するように構成されている。

【0014】従って、この実施例によれば、例えば上置部20の内周面に沿って背中を向けるとともに腕で上置部20の先端側の細長部20Bを掴んだり、窪み20Aを手で押さえるなどして、身体を支えたならば、指で電源スイッチ28及び切替えスイッチ27のいずれか一方を選択してオンする。

【0015】例えば、切替えスイッチ(S1)27を選択すると、第1モードが設定されて、打たせ湯機構2のみが作動する。これにより、噴出口23から浴槽に湛えた湯水を越えて、湯水が入浴者の首や肩或いは腕、更には背中にかけて広範囲に高圧の湯水が直接噴射され、刺激の強いマッサージ効果が得られる。その結果、浴槽内の湯に漬かっていない上半身部分は、ほとんど冷えることなく、温熱効果も十分に得られる。

【0016】また、切替えスイッチ(S2)27を選択すると、第2モードが設定されて打たせ湯機構2とともにジェットバス機構が作動する。これにより、湯水に漬かっている下半身は、ジェット噴流によるマッサージ効果が得られるとともに、湯水に漬かっていない上半身は、打たせ湯の刺激が得られる。さらに、切替えスイッチ(S1、S2)27を交互に作動させることで、打たせ湯効果とマッサージ効果が交互に楽しめる。

【0017】

【発明の効果】以上説明してきたように、この発明によれば、浴槽内の湯水を循環ポンプで吸入し、噴出口から入浴者の身体に向けて滝のように湯水を放出する打たせ湯機能付きバスであって、噴出口から放出する湯水が、顔を除く首、肩、腕等の上半身をカバーするような状態に噴出口を構成したので、より大きな入浴効果やリラックス感が得られ、豪華で楽しいバスタイムが実現できるなど、高級化を図ることができる。

【0018】また、請求項3に係る発明によれば、スイッチの切替え操作で簡単にジェットバス機能に切替えたり、ジェットバス機能との併用が可能となるから、打たせ湯機能とジェットバス機能との相互作用により、一層大きなマッサージ効果とリラックス効果が得られ、換言すれば、入浴者の全身にわたり、マッサージ部位がもたらされるから、さらに大きな入浴効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係る打たせ湯機能付きバスを示す概略構成図。

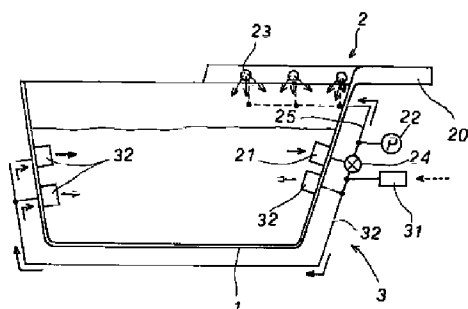
【図2】電気的接続を示す構成ブロック図。

【図3】この発明の作用を示す斜視図。

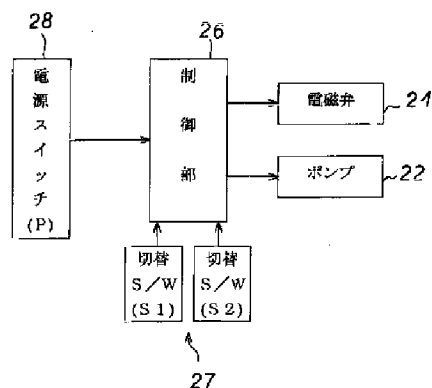
【符号の説明】

- 1 浴槽
- 2 打たせ湯機構
- 22 ポンプ
- 23 噴出口
- 24 電磁弁
- 3 ジェットバス機構

【図1】



【図2】



【図3】

